

各地で太陽光発電施設等の銅線ケーブルや、鉄道のリールをつなぐケーブル、側溝の蓋や橋の銘板等の金属盗難被害が急増しています。

発生場所は、人目につかない施設や、人通りのない路上で、深夜帯の発生

が多くなっています。いずれも金属価格の高騰を背景にした売却目的と見られています。中でも、太陽光発電施設からの銅線ケーブルの盗難が多く、買い取り業者が盗

金属盗難被害急増

まれた銅線と知りながら買い取ったりしています。

これらを防ぐためには、防犯カメラや警報機、頑丈なフェンスの設置などの対策も必要ですが、人通りのない山奥などでは駆けつけるまでに時間を要し、犯人が逃げてしまいます。深夜に不審な県外ナンバーの車両や複数人のグループを見かけたら110番通報をしましょう。

防犯一口メモ